

簡単・高機能・信頼と実績・充実サポート

SCHOLARONE MANUSCRIPTS™

オンライン投稿・査読システム

「使える」から選ばれている！

世界で5,000誌以上のジャーナル、500以上の学協会で採用され、
10年以上にわたる経験とともに、今も進化を続けています。



THOMSON REUTERS

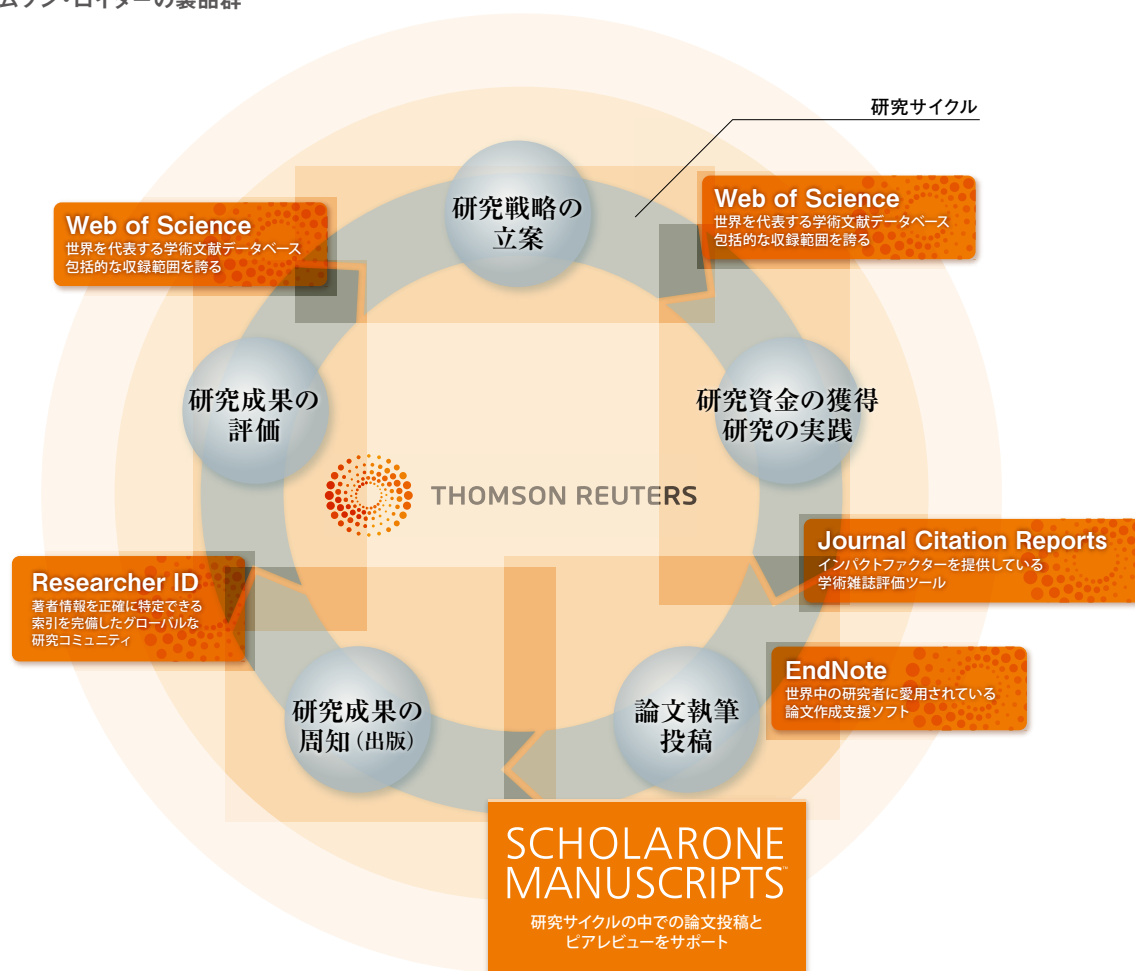
SCHOLARONE MANUSCRIPTS™

操作性に優れた オンライン投稿・査読システム

ScholarOne Manuscriptsは、インパクトファクターやWeb of Science®、EndNote®で世界的に知られるトムソン・ロイター社が開発したオンライン投稿査読システムです。投稿・査読の処理を便利に、大変わたりやすく一元管理することが可能になります。オンライン投稿査読システムの草分けとして世界で5,000誌以上のジャーナル、500以上の学協会にご利用いただいております。

充実のフルサポート体制や10年以上にわたる経験とともに、最も信頼のおけるシステムとして進化を続けています。

研究サイクルをサポートする
トムソン・ロイターの製品群





THOMSON REUTERS

SCHOLARONE™

なぜ、ScholarOne Manuscriptsが選ばれるのか？

誰にでも分かりやすい操作画面、豊富な機能、ご利用ジャーナルに合わせた柔軟なカスタマイズ性…。お客さまがScholarOne Manuscriptsを選ぶ理由はさまざまです。

本製品の最も重要な要素は、「**お客さまのご負担を限りなく少なし、よりよいジャーナル出版のお手伝いをする**」という明確なポリシーのもと、フルサポートでご提供しているという点です。それは、もっともおお客様の頭を悩ませる、サイトの構築・カスタマイズにおいても同様です。難しいことはすべて弊社にお任せください。



「杏林舎フルサポート」によるお客様のメリット

数多くの学協会へのご提供・サポート経験をお客様に還元

「使い方がわからない…」「サイトの内容を変更したい…」どんなに小さなことでも、まずはご相談ください。弊社には長年、多数の学協会様向けにScholarOne Manuscriptsを提供してきた実績と経験があります。あらゆる問題解決に向けての最適な対処やご提案ができるよう、わかりやすいサポートサイトや、経験豊かな専任スタッフが電話やメールでお答えする万全の体制が整っています。

すぐにご利用いただける形で提供いたします

サイトの構築やカスタマイズに手を煩わせることはありません。お電話やメールにてご要望をお伺いし、弊社で迅速に設定を行ったうえでお渡しいたします。長年の経験を積んだスタッフにより、システム構成や作業の流れに矛盾がない最良の形で設定しますので、トラブルやストレスのない状態でお使いいただけます。また、よほど大きな変更でない限り、追加料金はいただきません。

引き継ぎもスムーズに

サイト構成や設定変更は弊社にてしっかり管理します。お客様の担当者が変更になった場合でも、前任者だけがサイトの作りや流れを把握している状況が回避できますので、混乱なくスムーズに引き継ぎが行えます。





「簡単・効率的」かつ「高機能」な投稿・査読プロセス

投稿者にとって大変わかりやすく、高機能でご好評をいただいている投稿画面。全世界から年間200万論文もの投稿を受け付けています。

- 表示に従うだけでスムーズに投稿が完了
- 論文種別ごとに登録内容を変更可能
- 査読用のHTMLとPDFを自動作成
- EndNoteで作成した論文原稿をインポート可能
- 著者は投稿後も、いつでも査読の進捗状況を確認可能

本システムを導入した多くの学術雑誌では、年間20%～50%程度、投稿数に増加がみられます。



ひとつの画面で全ての作業を一元管理

わかりやすく洗練された設計で、煩雑な画面移動の操作も必要ありません。

- 論文の状態と件数がリスト化され、作業の取りこぼしを防ぎます
- 作業の開始や遅れをメールで自動的にお知らせ。送信タイミングや種類も自在に設定可能
- ダッシュボードから、次にすべき作業へ即座に移動
- 査読者や編集委員の選択も簡単。現在の査読担当数や過去担当履歴も一目でわかります
- 論文の剽窃検知ツールもご利用いただけます



右上のタブを見れば、一目で次にすべきことが分かります



剽窃検知ツールと連携



すべての作業・操作の履歴を管理

いつ、だれが、何を行ったかについてのあらゆる履歴がすぐに把握できますので、問題点の切り分けも簡単です。

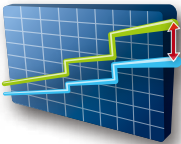
- すべての履歴を自動的に蓄積します
- メール送信履歴も表示され、同じ画面から再送信や転送が可能
- 日時や内容を入力すれば、お電話などのシステム外でのやりとりも蓄積可能



迅速な出版が可能に

査読依頼や割振りの自動送信、作業の遅れのE-mail自動通知機能による効率的な査読プロセスは、論文発行までの時間を短縮し、研究成果をより早く公開することが可能となります。

- 送信のタイミング・回数は自在に設定可能
例) 作業の完了後、期限の3日前、期限日、3日後、1週間後…など



編集委員会にもそのまま使用できる、豊富なレポート機能

あらゆるデータを自由に組み合わせられることはもちろん、表やグラフなどさまざまな形式でレポートを作成できます。

- 日数などの計算や各種集計も可能
- 作成したレポートは、Excel・CSV・PDFなどの形式で出力可能
- 最新のレポートを定期的に自動作成し、受け取ることができます
- レポートのひな型も多数ご用意しております





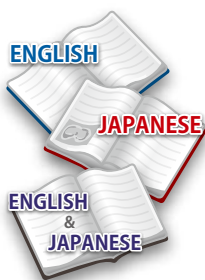
制作プロセスの管理

論文採択後も、スムーズな制作のための機能をご利用いただけます。

- 英文校閲や著者校正などの流れを自在に組み込み、管理できます



※その他学協会独自の行程も追加できます。



欧文誌・和文誌・混在誌に対応

ScholarOne Manuscriptsは、日本で提供される海外製の投稿査読システムの中で、いち早く和文誌に対応しました。既に多くの導入・稼働実績があり、ご好評をいただいております。また、和欧混在誌にも対応しております。

- 言語切替機能により、画面インストラクションの言語切り替えが可能です。
- 投稿者、査読者など、ユーザーの操作で日本語/各国語の切り替えが可能となります。
(今後のバージョンアップで実装予定)



複数ジャーナルのユーザーを一元管理

複数のジャーナル間でユーザーを共有することもできます。例えば、英文誌と和文誌または関連ジャーナル間で査読者や編集委員を共有し、より効率的な運用を可能にします。

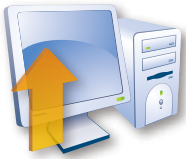
- ポータルサイトを作成し、入り口を1つにまとめることもできます
- ログイン後も、ジャーナル間の移動はワンクリックで完了





THOMSON REUTERS

SCHOLARONE™



無償アップデートにより、常に進化

年4回以上の無料システムアップデートを確実に実施しています。

ユーザーからの要望をシステムに反映

ユーザーは「ScholarOne IDEAS」サイトにアイデアや要望を投稿することができます。投稿されたアイデアや要望は可視化され、他のユーザーは投票することができます。多くの支持が得られたアイデアはアップデート時にシステムに反映されます。



ScholarOne IDEAS



学術雑誌の価値が向上

ScholarOne Manuscriptsを導入した学術雑誌では、ほとんどのケースで年間20%~50%程度、投稿数の増加がみられます。本システムを使用した盤石なピアレビュー体制で優秀な論文獲得の機会を増やし、ジャーナルの価値を高めましょう。



システム導入までの流れ

ヒアリングさせていただいてから、数週間程度で導入することができます。運用開始まではもちろん、それ以降もサポートいたします。

ヒアリング

ご一緒に最適なサイトの構成内容を考えましょう！

サイト構築

お客様はお待ちいただき！最短で数日中にお渡しできます

トレーニング

基本操作から、より便利な使い方までアドバイスいたします

テスト・調整

3週間程、実際にお試しください。ご希望の箇所を変更・調整いたします

運用開始

選ばれるには「理由」がある。

お問い合わせ先

ScholarOne 製品に関するお問い合わせは、株式会社 杏林舎までご連絡ください。



総代理店

株式会社 杏林舎

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10

TEL 03-3910-4311

E-mail info-s1@kyorin.co.jp

URL <http://www.kyorin.co.jp/scholarone>